

「^{もり}森林とのふれあい2017（関西育種場一般公開）」に出展

当機構森林総合研究所林木育種センター関西育種場（岡山県勝田郡勝央町）において8月6日（日）に「^{もり}森林とのふれあい2017」を開催しました。この催しは、イベントを通して森林や木材に親しんでいただくために毎年この時期に開催しています。

当日は、台風接近に伴い開催が危ぶまれましたが晴天となり、木工クラフト、オリジナルリース作り、チャレンジ火起こし、森の迷路などの出展ブースに、家族連れなど一般の方や林業関係者を含め、410名の来場がありました。



当整備局では、水源林造成事業のPRを目的に「まつぼっくり・どんぐり工作」、「木へのつく漢字クイズ」、「丸太切り&コースター作り」のコーナーを出展しました。特に「まつぼっくり・どんぐり工作」のコーナーでは、子どもたちが木の実に思い思いの顔を描くなど、かわいらしい作品を次々と完成させていました。また、当ブースで体験いただいた皆様には、水源の水をプレゼントいたしました。



今後も、このような地域との交流活動による水源林造成のPRを通じて、地元の皆様に、森林や木材への理解を深めていただくための取り組みを行って参りたいと考えています。

